

第9回 ジュニア杯 大会要綱

- 目 的： ソフトボールを通じて多くの友達をつくると共に、子供達の心身の育成を図ることを目的とする。
- 主 催： 高木スネークス  ジュニア杯実行委員会
- 大会期日： 平成 26 年 12 月 14 日（日）【雨天予備日 なし】
- 受 付： 午前 7:45
- 開 会 式： 今年はいりません。
- 試合開始： 午前 8:30
- 試合会場： 高木小学校・横手中学校
- 参 加： 20 チーム
- 参加資格： 5 年生以下で編成されたチームとする。
5 年生については以下の規定を設ける
1. 同時に 2 名まで出場できる（リストバンド着用のこと）→主催者で準備
 2. バッテリー以外のポジションとする。
- 参 加 費： 6 0 0 0 円（大会当日持参のこと）
- 抽 選： 組み合わせ抽選は主催者にて厳正なる代理抽選を行い、決まり次第メールまたは F A X にて連絡する。
- 試合規則： 2014 年度日本ソフトボール協会のオフィシャルルールに準ずる。
- 試 合 球： 教育検定 2 号球とし、各チーム試合開始前に 2 個提出する。（白）
- 審 判： リンクリーグについては、組み合わせにより各チーム（4 人）で行う。
決勝トーナメント 3 試合(1 試合×4 名)については、各 1 チームより 1 名(決勝
トーナメント出場 4 チームを除く)で行う。
- 試合方法：
- ☐ リンクリーグにより各リンク代表を決定し、決勝トーナメントを行う。
 - ☐ 試合は 5 イニングとし、50 分を過ぎて新しいイニングに入らない。
 - ☐ 予選リンク同点の場合は、そのまま引き分けとする。
 - ☐ 予選リンク同率の場合は、2 回を限度にタイブレイカーを行う。
 - ☐ 同率が 3 チーム以上の場合は抽選によりトーナメントで 2 回を限度にタイブレイカーを行う。
 - ☐ タイブレイカーでも勝敗のつかない場合は 9 人の抽選とする。
 - ☐ 3 回以降 7 点差が生じた場合はコールドゲームを適用する。
 - ☐ 決勝戦はコールドゲームを適用しない。
 - ☐ 決勝戦で同点の場合は勝敗を決定するまでタイブレイカーを行う。
 - ☐ 試合前のフィールディングについては行わない。
- 注意事項：
- ☐ 試合開始予定時間 20 分前にオーダー表を 3 部提出する。
 - ☐ 選手は金属スパイク、セラミックスパイク等は禁止する。
 - ☐ 応援団は選手の激励だけで個人攻撃などのヤジは禁止する。
 - ☐ 試合中の抗議は監督のみとする。
 - ☐ コーチズボックスへは選手と同一ユニフォームであれば入ることができる。
 - ☐ 試合以外で会場の施設を破損した場合は、そのチームが弁償する。
 - ☐ 移動中及び試合中の事故発生について、主催者側は一切責任を負わない。
 - ☐ リンクリーグが終わっても各チーム 1 人、決勝トーナメントの審判のために残る。
 - ☐ 表彰は優勝、準優勝、3 位（2 チーム）とする。各トロフィーと各メダル（15 個）